

令和4年度全国統一防火標語

「お出かけは
マスク戸締り
火の用心」



消防団に関する詳しい情報は

高槻市消防団

検索

第 65 号

令和4年6月15日

発行
高槻市桃園町4番30号
高槻市消防団
電話 674-7980

消防長 就任の挨拶



高槻市消防長
原田 辰幸

初夏の候、消防団の皆様には益々御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、各地域において献身的な消防団活動に

御尽力いただき、心より感謝を申し上げます。さて、この度、4月1日をもって、高槻市消防長に就任いたしました。微力非才の身ではございますが、消防の使命達成に誠心誠意努力して

市民の期待は益々高まっているものと考えております。これらの課題に対応し、市民の負託に答えるためには、消防団と消防本部の強固な連携が必要不可欠であり、共に目的に向

近年我が国は、異常気象などにより風水害の局地化・激甚化が進み、瞬く間に大災害に繋がる状況が発生しております。また、南海トラフを震源とする巨大地震発生

まして、高槻市消防団条例の一部改正について審議承認され、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に向け一歩前進した

消防長 退任の挨拶



前高槻市消防長
松村 賢一

初夏の候、消防団の皆様におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は市民の安全・安心を確保するため日夜消防団活動に御尽力いただきまして深く感謝申し上げます。さて、私ごと、昭和55

年4月に高槻市消防本部消防士を拝命いたしました。昭和から平成そして令和と三代の元号を消防人生一筋に打ち込んできたところですが、この度、3月31日付けをもちまして消防人生を卒業することとなり、無事定年退職を迎えさせていただきます。

これも、ひとえに皆様方をはじめ関係各位の温かい御支援と御協力のおかげと、厚く御礼申し上げます。在職中、消防団員の皆様とは数々の思い出がありますが、コロナ禍の中の令和4年1月に規模縮小ではありましたが、関係者のみで執り行いました消防出初式につきま

消防団連携放水訓練について

如是分団 芝生班
団員 福谷 竜士

入団し初めて連携放水訓練に参加しました。私は芝生班で、庄所班と合同でさせていただきました。現場ではあまり放水することがないと思いましたが、このような体験が出来てよかったです。このような機会を作ってくださった消防団の先輩方並びに、高槻市消防本部の皆様の前準備、設営等ありがとうございました。この経験から、まだまだ未熟者ではございますが勉強させていただきます。高槻消防団の発展に微力ながら貢献していきます。

消防団連携放水訓練及び今後の活動について

如是分団 庄所班
班長 岡田 隆男

令和3年12月5日、淀川河川敷大塚船着場において、8分団による一斉放水訓練に参加しました。毎月芥川にて放水訓練を実施している中で、緊張することもなく訓練場所に着し準備を始めましたが、放水した時にこれだけ多くのポンプ車から放水しているのを見たことも経験したことなかったもので、少し感動し緊張感も味わえ、大変有意義な訓練でした。現在、約2年間コロナの影響で自然災害等による活動に対し、満足な訓練及び打合せが出来ていませんが、昨今では環境変化もあり、どんな災害が起こるかわからないので準備を始めていきたいと思っております。もとも私は15年前か

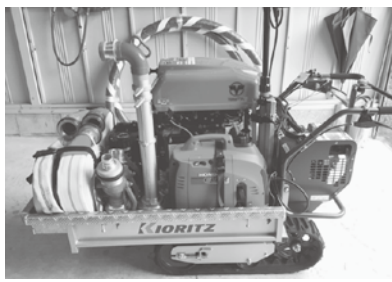
施設強化補助金について

阿武野分団 霊仙寺班
班長 樋口 貢大

この度、阿武野分団霊仙寺班におきまして、消防ポンプ積載車を廃車とし、小型動力ポンプを新しいものへ更新させていただきました。

私たちの住む霊仙寺班は高槻の山間部に位置し、発生する災害は火災だけではなく台風による倒木、豪雨災害による崖崩れも多く発生します。その為、台風、豪雨災害の際の土砂及び倒木の運搬にも対応できるように消防ポンプ積載車の代わりにエンジン付きの台車にポンプを積みこむことといたしました。

霊仙寺は集落の道が狭く、消防車が入ることの出来ない範囲が広くあります。この更新がやむを得ず集落内の人口減、団員が減っている地域の防災のあり方の一例になればと思っております。



私が班の団員は少なく、消防車ポンプ積載車での出動も困難であり、この点からも良い更新でありました。この更新がやむを得ず集落内の人口減、団員が減っている地域の防災のあり方の一例になればと思っております。

消防団員教育訓練「基礎教育A B課程」について

富田分団 団員
三好 浩司

令和3年11月7日(日)大阪府立消防学校にて消防団員教育訓練「基礎教育A B課程」に参加しました。

本来は2日に分けて訓練を実施のところ、新型コロナウイルスの影響により1日で執り行われました。

訓練内容については、まず講話を受けた後、消防団員の基礎動作となる規律訓練から始まり、ホースや筒先の取扱ひ方、放水訓練、ロープ結索の



訓練等を受けました。放水訓練では、実際に放水し徐々に上がる水圧に注水姿勢を保つのが大変でした。消防学校教官の皆様、同行してくださった消防本部の方々から熱心な指導を受け、消防団員としての士気が高まりました。これから起きる火災、自然災害等で出動する時まで、この訓練を糧に日々精進し、地域の安全、安心を守っていけるよう頑張っていきたいと思っております。

表彰

令和3年秋の叙勲

瑞宝単光章
水野 昭夫(元副団長)

令和3年秋の褒章

藍綬褒章
奥 正雄(団本部)

消防庁長官表彰

永年勤続功労章
寺本 幸司(団本部)
田中 義仁(団本部)

大阪府知事表彰

消防勤続功労章
笠矢 智久(高槻分団本部)
平井 修隆(如是分団本部)
小林 卓也(如是分団本部)

消防功労章

根本 隆子(団本部)
丸野 史博(高槻分団本部)
井上 長博(古曾分団本部)
高岡 一平(宮田分団本部)
吉尾 伸弘(奈佐原分団本部)
長谷川 忠良(大冠分団本部)
浅田 雅敏(野田分団本部)
田淵 晴喜(三島江分団本部)
中尾 誠(唐崎分団本部)
荒木 英吉(富田分団本部)
西田 隆司(出灰分団本部)

防災功労賞

在職30年に達した者
西村 雅郎(道鶴分団)
長坪 祐二(真上分団)
高木 真吾(津之江分団)
中西 文彦(津之江分団)
岡田 隆男(庄本分団)
演多 賀夫(庄本分団)
舛井 秀和(富田分団本部)

在職20年に達した者

山中 一弘(芥川分団)
集村 善一(五領分団本部)
梶村 俊明(梶原分団)
阪本 善信(梶原分団)
井上 重実(梶原分団)
高村 章弘(古曾分団本部)
樋口 賢治(別所分団)
田中 秀和(別所分団)
齋藤 一和(宮田分団)
清井 雄司(奈佐原分団)
向井 均(土佐原分団)
藤恵 一郎(萩谷分団)

在職10年に達した者
岩本 光弘(上牧分団)
長内 純純(上牧分団)
吉村 篤史(安山分団)
河村 拓郎(別所分団)
土居 智彦(別所分団)
森田 一夫(成別分団)
木崎 俊透(永岡分団)
吉田 俊彦(永岡分団)
畑中 俊繁(永岡分団)
畑本 繁(永岡分団)
當麻 円次(塚原分団)
松田 功次(芝塚分団)
宇佐美 秀明(西芝分団)
濱田 義宏(西芝分団)
高岡 宗博(富田分団)
伊藤 大輔(富田分団)



消防団長表彰

精進章2号表彰
西村 寿博(高槻分団)
西村 正則(道鶴分団)
長博 昌範(古曾分団本部)
岸田 昌範(阿武野分団本部)
坂村 和博(天塚分団)
今東 重弘(天塚分団)
長川 重志(冠塚分団)
吉川 修晃(如是分団本部)
平井 隆男(庄本分団)
岡田 隆男(庄本分団)
赤木 智大介(三島江分団)
十安 弘喜(富田分団)

日本消防協会会長表彰

精進章

寺本 幸司(団本部)

勤続章

西村 雅郎(真上分団)
長坪 祐二(津之江分団)
中西 文彦(津之江分団)
高木 真吾(庄本分団)
岡田 隆男(庄本分団)
演多 賀夫(庄本分団)
舛井 秀和(富田分団本部)

大阪府消防協会会長表彰

功績章
奥 正雄(団本部)

永年勤続章

笠矢 智久(高槻分団本部)
足立 清志(梶原分団本部)
西田 久生(萩之庄分団)
掛下 悟万(安別分団)
高岡 智哉(別所分団)
田村 智行(阿武野分団本部)
久保田 育仁(阿武野分団本部)
岸田 益吉(永岡分団本部)
吉田 孫吉(永岡分団本部)
高岡 貞勝(永岡分団本部)
福岡 輝夫(永岡分団本部)
福岡 正博(永岡分団本部)
榎西 幸彦(芝塚分団)
西村 幸充(芝塚分団)
大西 明巨(唐崎分団)

勤続章

井實 正幸(高槻分団)
瀬和 三郎(道鶴分団)
藤原 晃治(萩之庄分団)
井上 敏(山手分団)
高井 大介(別所分団)
岩田 隆志(成合分団)
吉村 秀樹(岡本分団)
織中 久寛(西之川分団)
谷本 一司(原上分団)
山本 昌則(大塚分団)
寺本 浩伸(庄本分団)
松本 哲宏(如是分団本部)
藤原 仁志(如是分団本部)
横山 正彦(津之江分団)
川端 晴喜(三島江分団)
田淵 直輝(富田分団)
濱藤 亨(富田分団)

勤功章

正義 義弘(五領分団本部)
和純 純弘(五領分団本部)
仲博 純弘(五領分団本部)
信力 伸介(古曾分団本部)
萬田 伸介(古曾分団本部)

人事異動

昇任者

佐藤 武彦
副団長

団本部

田中 義仁
副団長

芥川分団

安井 勝彦
副分団長

五領分団

西村 直喜
副分団長

磐手分団

日下部道雄
副分団長

阿武野分団

樋口 和雄
副分団長

阿武野分団

高谷 貞勝
副分団長

阿武野分団

寺川 考之
副分団長

阿武野分団

久保賀津也
副分団長

阿武野分団

向井 幸弘
副分団長

阿武野分団

三宅 正樹
副分団長

阿武野分団

細川 猛史
副分団長

阿武野分団

河村 雅生
副分団長

退団者

阿武野分団 宮路耕太郎
清水分団 山田尚豊
西之川原班 入江祥博
西之川原班 古藤正愛
大冠分団 森田孔童
東天川班 福谷竜士
如是分団 芝生班 福谷竜士
富田分団 原野誠
令和3年10月1日付

退団者

高槻分団 山本文子
令和3年10月1日付

退団者

磐手分団 駒田章也
古曾部班 加賀山潤
古曾部班 平野優仁
川久保班 桑原佑弥
清水分団 池之内貴幸
原班 小林龍生
三箇牧分団 朝田正平
唐崎班 朝田正平
令和4年4月1日付

退団者

五領分団 鳥野忠澄
萩之庄班 圓實義隆
別所班 中西浩二
阿武野分団 近藤昌和
宮田班 吉田真博
土室班 内田哲也
清水分団 宮之川原班 内田哲也
原班 畑中哲
原班 畑中哲
芝生班 畑中哲
如是分団 畑中哲
三箇牧分団 吉田拓也
唐崎班 吉田拓也
三島江班 中濱一彦
三島江班 藤原一彦
令和4年3月31日付

退団者

阿武野分団 佐藤照子
令和4年4月30日付

退団者

阿武野分団 寺田育生
令和4年5月31日付

退団者

三箇牧分団 石田賢司
令和3年10月1日付

退団者

如是分団 吉崎一彦
中濱治
令和4年4月1日付

退団者

芥川分団 中嶋弘幸
阿武野分団 寺田敏博
塚原班 寺田敏博
水室班 今井真輝
令和3年6月30日付

退団者

磐手分団 野村夢希亜
道鶴班 入江直翔
五領分団 白石知世
令和3年6月30日付

退団者

清水分団 森本秀和
宮之川原班 森本秀和

令和3年度 主力機械 特別点検結果について
団本部 寺本 幸司
副団長
実施日 令和3年11月28日(日)
実施台数
1 消防ポンプ自動車 2台
2 消防小型動力ポンプ 53台
3 消防ポンプ積載車 47台

たかつき消防団だより 編集委員
委員長 芥川 白井 秀典
副委員長 五領 森本 昌宏
委員 高槻 笠矢 智久
磐手 藤松 元治
阿武野 吉田 博道
清水 中濱 健司
大冠 平井 修隆
三箇牧 辻 嘉英
富田 住田 昇治
磐田 渡邊 美広
団本部 小林 和子
オプザーバー 団本部 寺本 幸司

謹んでお悔やみ申し上げます。
令和三年十二月十日
三箇牧分団 団員 故 吉田 稔様
享年五十七歳